

講義名称	保育実習指導ⅠB	担当教員名	草間 吉夫
科目群	専門科目 (M) CA1・DI1・DI2		
科目区分等	実習 (NP) 選択必修	単 位	1
対象学年次	2年・春学期	ナンバリング	CMNP2146

授業のキーワード	生活の場 守秘義務 施設実習 施設保育士
授業の概要	施設実習の目的意義等を理解し、主体的に実習に臨むことを目指し実習に備えます。社会的養護Ⅰ・社会的養護Ⅱを履修済みとし、保育実習ⅠBを同時履修しなければなりません。
期待される学習成果 (目標)	1. 初めての施設実習を目的等を理解した上で、不安を和らげて実習に臨むことができます。 2. 実習後には、自分の課題を明確にすることができます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	スケジュールの確認	スケジュールの確認をし、実習の目的・意義を学びます。
2	実習の流れ等	オリエンテーションをはじめとする手続きを確認します。
3	施設で働く保育者の役割	馴染みの少ない施設保育士について学びます。
4	日誌の書き方①	日誌の書き方を学びます。
5	日誌の書き方②	日誌の書き方を学びます。
6	ゲストスピーカー	現場で働く職員から心構え等お話ししていただく予定です。
7	社会的養護の子ども	DVD『誰も知らない』を鑑賞し、社会的養護の子どもについて考えを巡らせませす。
8	実習生の立場と心構え・守秘義務	続・DVD鑑賞。これまでの実習を振り返り、心構え等を確認します。
9	宿泊を伴う実習の留意点	宿泊実習に備えます。
10	幼稚園実習から学んだこと	幼稚園実習の反省から施設実習への課題を明確にします。
11	実習直前確認指導	実習を直前の思いを共有し、留意点を確認しあいます。
12	ふりかえり課題の明確化と報告書作成	実習を振り返り自分の課題を明確にします。報告書の作成と礼状の書き方の復習をします。
13	報告会に備えて	報告会に備え、担当・役割分担、流れ等を決めます。
14	報告会	1年生参加型実習報告会をします。
15	報告会	1年生参加型実習報告会をします。

定期試験	予定していません。
授業時間外学習	実習先の事前の下調べや目標設定を行います。 可能な限り事前事後のボランティアに行ってもらいます。
評価方法	授業貢献度＋事前・事後面談60%、提出物等40%
使用する教科書 (必ず購入してください)	
参考文献	「実習エピソードでつづる子どもや障害がある人の心の世界」小竹利夫, 川島書店